

「小坂の厄除け念仏」^{まゆぼつ}「宮沢繭初穂光明寺の厄除け念仏」 が町指定文化財に指定されました!

令和2年3月25日(水)に「小坂の厄除け念仏」^{まゆぼつ}「宮沢繭初穂光明寺の厄除け念仏」が新しく町指定無形民俗文化財に指定されました。

【小坂の厄除け念仏】

所在地 長瀬町大字野上下郷及び矢那瀬
実施地 小坂区公会堂
実施日 7月上旬の日曜日
所持団体 小坂区
概要



古くから小坂区の行事として、疾病厄除けを目的として行われてきました。大数珠を握って円座を組み、中央の鉦と太鼓の音頭で、「ナムアマダンボイ」と唱えながら数珠を反時計回りに回します。

数珠には白い布のかかった男玉があり、これが来ると、やや持ち上げて顔の前にかざし、願いを込め、3回まわします。参加人数は30人ほどで、かつては西光寺で行われていましたが、最近では小坂区公会堂で実施されています。この行事は、古い時代の疫病退散の行事として行われてきたもので、京都八坂神社の祇園会と仏教の百万遍念仏会が地方へ分布し、習合したものの一つであると言われてい

【宮沢繭初穂光明寺の厄除け念仏】^{まゆぼつ}

所在地 長瀬町大字野上下郷宮沢
実施地 光明寺
実施日 7月中旬の日曜日
所持団体 宮沢区
概要



古くから宮沢区の行事として、疾病厄除けを目的として行われてきました。大数珠を握って円座を組み、中央の鉦と太鼓の音頭で、「ナンマイダ、ナンマイダ」と唱えながら数珠を反時計回りに

5回まわします。参加人数は30人ほどで、この行事は、古い時代の疫病退散の行事として行われてきたもので、京都八坂神社の祇園会と仏教の百万遍念仏会が地方へ分布し、習合したものの一つであると言われてい